

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 5 部門第 2 区分
 【発行日】平成28年6月9日(2016.6.9)

【公開番号】特開2015-175486(P2015-175486A)
 【公開日】平成27年10月5日(2015.10.5)
 【年通号数】公開・登録公報2015-062
 【出願番号】特願2014-53954(P2014-53954)
 【国際特許分類】

F 1 5 B 1/26 (2006.01)

F 1 6 D 25/12 (2006.01)

F 1 6 K 15/14 (2006.01)

【F I】

F 1 5 B 1/06

F 1 6 D 25/12 B

F 1 6 K 15/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成28年4月15日(2016.4.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

液体を貯留する貯留室と、当該貯留室に接続した筒状の注液部とを備えたタンク本体と

、

裏面に下方に突出する突出部が形成された蓋部と、前記突出部の外周側において前記蓋部の裏面から下方に形成された筒状の筒部とを備え、前記突出部と前記筒部の間の通気路と外気とを連通させる通気口が形成され、前記筒部が前記注液部に挿通されて、前記蓋部が前記注液部の開口部を閉塞するように、前記注液部に取り付けられるキャップと、

表裏で前記貯留室と前記通気路を連通させるスリットが形成され、前記突出部の下端に取り付けられ、外縁が前記筒部の内周面と密接するシール部材と、を有し、

前記筒部と前記突出部の間には、前記通気路を遮断する隔壁が形成され、

前記隔壁の下端は、前記シール部材の上面と密接し、

前記通気口及び前記スリットは、前記隔壁の両側において、前記隔壁に近接しているリザーバタンク。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

上述した課題を解決するためになされた、請求項 1 に係るリザーバタンクの発明は、液体を貯留する貯留室と、当該貯留室に接続した筒状の注液部とを備えたタンク本体と、裏面に下方に突出する突出部が形成された蓋部と、前記突出部の外周側において前記蓋部の裏面から下方に形成された筒状の筒部とを備え、前記突出部と前記筒部の間の通気路と外気とを連通させる通気口が形成され、前記筒部が前記注液部に挿通されて、前記蓋部が前記注液部の開口部を閉塞するように、前記注液部に取り付けられるキャップと、表裏で前記貯留室と前記通気路を連通させるスリットが形成され、前記突出部の下端に取り付けら

れ、外縁が前記筒部の内周面と密接するシール部材と、を有し、前記筒部と前記突出部の間には、前記通気路を遮断する隔壁が形成され、前記隔壁の下端は、前記シール部材の上面と密接し、前記通気口及び前記スリットは、前記隔壁の両側において、前記隔壁に近接している。